



平成 25 年 11 月 6 日

各 位

会社名 トピー工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 藤井 康雄  
 (コード: 7231 東・名証第 1 部)  
 問合せ先 執行役員総務部長 山口 政幸  
 (TEL. 03-3493-0777)

## 第 2 四半期業績予想と実績値との差異ならびに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の業績予想と実績に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、平成 25 年 11 月 6 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 9 日に公表しました平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の連結及び個別の業績予想ならびに 1 株当たり配当予想を修正することとしましたので、あわせてお知らせいたします。

### ●業績予想と実績値の差異及び業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値との差異（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 25 年 5 月 9 日発表)	111,000	1,200	700	100	0.42
今 回 実 績 (B)	111,303	1,667	1,205	390	1.65
増 減 額 (B-A)	+303	+467	+505	+290	
増 減 率 (%)	+0.3%	+38.9%	+72.2%	+290.3%	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	115,852	4,004	3,563	2,133	8.99

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 25 年 5 月 9 日発表)	233,000	7,400	6,600	3,700	15.60
今 回 修 正 予 想 (B)	232,000	4,500	3,700	1,500	6.33
増 減 額 (B-A)	△1,000	△2,900	△2,900	△2,200	
増 減 率 (%)	△0.4%	△39.2%	△43.9%	△59.5%	
(ご参考)前 期 実 績 (平成 25 年 3 月 期)	226,912	6,990	6,234	3,409	14.38

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値との差異 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 25 年 5 月 9 日 発 表)	67,000	300	700	600	2.53
今 回 実 績 (B)	67,795	433	935	715	3.02
増 減 額 (B-A)	+795	+133	+235	+115	
増 減 率 (%)	+1.2%	+44.4%	+33.6%	+19.3%	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	75,421	2,445	2,670	1,789	7.54

平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 25 年 5 月 9 日 発 表)	138,100	3,400	4,400	3,100	13.07
今 回 修 正 予 想 (B)	136,800	1,100	2,200	1,600	6.75
増 減 額 (B-A)	△1,300	△2,300	△2,200	△1,500	
増 減 率 (%)	△0.9%	△67.6%	△50.0%	△48.4%	
(ご参考)前 期 実 績 (平成 25 年 3 月 期)	143,672	3,609	4,900	3,367	14.20

#### 差異及び修正の理由

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績につきましては、鉄スクラップ及び電力等の価格上昇の影響を受けたものの、自動車・産業機械部品事業における需要の増加とコスト改善諸施策の効果が相俟って、当初予想していた水準を上回りました。通期の業績予想につきましては、原材料等の価格上昇に加え、鉱山向け超大型ホイールの需要回復が当初想定より遅れる見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

●配当予想の修正について

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (平成 25 年 5 月 9 日発表)	—	0.00	—	4.00	4.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	2.00	2.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (平成 25 年 3 月 期)	—	2.00	—	2.00	4.00

修正の理由

当社は、連結業績に応じた株主の皆様への利益還元と今後の事業展開ならびに企業体質強化に向けた内部留保の充実を利益配分に関する基本方針としておりますが、安定的な配当継続にも十分な考慮を払ったうえで剰余金の配当を決定いたします。

上記の基本方針や業績予想を総合的に勘案し、当連結会計年度の期末配当金の予想につきましては2円とさせていただきます。

以 上